



日田祇園祭



ユネスコ無形文化遺産に登録されてから初めての「日田祇園祭」。

今年、平成29年7月九州北部豪雨の影響で「日田祇園山鉾集団顔見世」は中止となったが、「日田祇園祭」は災害や悪疫を払い安泰を祈念するという願いを込めた、豆田八阪神社、隈八坂神社、竹田若八幡宮（若宮神社）の神事であることから、今年も7月22日、23日に催され、祇園囃子の音色と威勢のいい掛け声で、街は高揚感に包まれた。

7月22日から2日間行われた日田祇園祭では、豆田地区と隈・竹田地区で各山鉾が巡行。

22日の夜には豆田地区では一新橋に4基が揃い、隈・竹田地区では平成山鉾がちょうちんをともした晩山で、町並みを華やかに彩った。

23日の夜には豆田地区では御幸橋に4基が揃い、隈町の札の辻では、隈・竹田地区の4基が「腰切り」を披露し、祭りの盛り上がりは最高潮に。

今年、港町の山鉾が約30年振りに復元新調され、訪れた多くの観客や市民に豪雨災害に負けない力強い姿を披露した。

